

議会だより



避難所設備を充実	2
町政を問う(5議員)	4
区長との意見交換会から一般質問へ	10

※表紙の説明は12ページ

悠久の四季めぐる金山町



金山町議会の最新情報はこちら▶

山形県金山町議会

検索

編集 ◎ 議会広報常任委員会



指定避難所の設備を充実

～循環式シャワー・冷房機器を整備～

6月定例会が10日から13日まで開催された。

条例改正4件、補正予算6件、避難所用設備・小中学校学習用端末の財産取得3件を全員賛成で可決した。
近年多発する災害に備え非常用電源をはじめとする整備を着々と進めている。

6月議会定例会提出議案

1. 町長提出議案

議案番号	議 案 名
議第49号	金山町議会議員及び金山町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 選挙運動用ポスター及びビラの交付負担額を引き上げるもの
議第50号	金山町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 選挙長や投(開)管理者等の報酬額を引き上げるもの
議第51号	令和7年度金山町一般会計補正予算(第2号) 補正額:5,619万4千円 補正後予算額:51億2,925万円
議第52号	令和7年度金山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 補正額:143万3千円 補正後予算額:2億3,023万3千円
議第53号	令和7年度金山町介護保険特別会計補正予算(第1号) 補正額:37万円 補正後予算額:7億7,037万円
議第54号	令和7年度金山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 補正額:△61万3千円 補正後予算額:8,078万7千円
議第55号	令和7年度金山町水道事業会計補正予算(第1号) 補正額:26万1千円 補正後予算額:2億1,016万1千円
議第56号	令和7年度金山町下水道事業会計補正予算(第1号) 補正額:10万5千円 補正後予算額:2億1,390万5千円
議第57号	金山町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について 地方自治法の改正に伴い所要の改正を行うもの
議第58号	金山町学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について 給食無償化により、監査員の条項を削除するもの

2. 議員提出議案

議案番号	議 案 名
発議第3号	金山町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について 社会情勢の変化に伴い、所要の改正を行うもの

3. 町長提出議案(追加提出議案)

議案番号	議 案 名
議第59号	避難所用循環式シャワー機材の取得について 日本防災工業(株)山形営業所より1,320万円で取得するもの
議第60号	避難所用可搬式冷房機器の取得について (有)渡部電工より690万円で取得するもの
議第61号	小中学校学習者用端末の取得について タブレット端末348台を東日本電信電話(株)より1,875万7,200円で取得するもの

議案への 質疑応答要旨

【議第51号 令和7年度金山町一般会計補正予算(第2号)】

中村忠行議員 職員が業務上必要と判断される準中型免許を取得するための委託料について、資格は個人の財産となるため個人負担があるべきでは。

町長 職員には職務命令として、その車両を運転してもらうため、公費で資格取得をするという発想の前提であるが、実施の段階では、再度時間をかけ精査して執行に当たりたい。

大場洋介議員 鳥獣被害を防止する電気柵の補助内容は。また電気柵設置の効果をどのように考えているか。

産業課長 園芸農家、落花生生産農家からの強い要望があり2分の1補助する。全国的に鳥獣被害は拡大傾向にあり、電気柵が有効な手法と考える。電気柵での死亡例もあり、専門家と調整し進めたい。

五十嵐優一議員 農業機械整備費補助金事業について、ハウスや設備関係も検討するとしていたが、電気柵は該当することになるのか。

産業課長 小規模農機具整備事業は、今年度で3年目を迎えており、8年度以降は改めて検討する。ハウス施設整備は農業振興の観点から、有害鳥獣対策とはまた別と考えており、それぞれの振興被害対策という形で支援する。

星川智子議員 今年度小学校のプール授業計画は。

教学課長 新庄市こらっせ内、Weスポーツに業務委託し水泳授業を行う。1回目が6月16日に始まり、2学年をバス3台で送迎し、期間内に各学年3回行う。

.....
【議第58号 金山町学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について】

須藤典夫議員 給食費無償化に伴い、子どもたちへの食育という観点から、金山町の食材を取り扱う仕組みをつくれないうか。

教学課長 これまでも地元業者から地元食材を仕入れ、児童に提供することとは続けてきたが、納入できる業者や農家が少なくなっている状況。スタッフと現状を再確認し、考えていきたい。

【議第59号 避難所用循環式シャワー機材の取得について】

大場洋介議員 循環式シャワーの詳細と管理方法を伺う。

町民税務課長 100リットルの給水タンクを使い、排水の98%を再生して使う仕組み。衛生面でも99・99%細菌の処理ができる。メンテナンスについてはメーカーにお願いし長く使っていきたい。

.....
【議第60号 避難所用可搬式冷房機器の取得について】

星川智子議員 災害時の電源の確保は。また、金山小学校に設置される2台は、体育の授業などに有効活用できないか。

町民税務課長 100ボルトの単相電源で使用できる機械なので、大きな発電機は必要ないが別途検討が必要。冷房機の場合は涼むような機械なので、熱中症対策として体育の授業などに活用できる。

中村忠行議員 避難所用スポットクーラーは、性質上使用しただけ室温が上がる構造になっている。指定避難所には非常電源が必須になってくるので、固定式のエアコンが効率的なのでは。

町民税務課長 排熱の対策としては、排気ダクトを合わせて購入する予定である。重量は100キロほどで運搬が可能なので、エアコンより避難所に適していると想定している。避難した方々が、一時的に涼んでいただくため設置する考えで購入するものである。

.....
【議第61号 小中学校学習者用端末の取得について】

寒河江宏一議員 令和3年に購入した端末機を、今回348台更新するが、その財源と公募についての説明を。

教学課長 当町は、県の共同調達に参加しているので、県がプロポーザルを行っている。財源は山形県公立学校情報機器整備事業費補助金で、1台5万5千円を上限に3分の2の補助が入る。その他は交付税として入る。

町政を質す

ただ

大場 洋介 議員

- ① 少子化対策と結婚新生活支援事業は
- ② 介護リスクの軽減策は

須藤 典夫 議員

- ① 地区負担の軽減策は
- ② 祭りに職員の参加を

寒河江 宏一 議員

- ① 半たわみ性舗装の今後は
- ② 金山川河川公園修繕は

星川 智子 議員

- ① 地域消費の取り組みは
- ② フラワーコネクション事業の3年目は
- ③ 町職員のパワハラへの対処は

五十嵐 優一 議員

- ① 人口減少に対応したまちづくりは
- ② 公民館の人・まち・住民自治の仕組みづくりは
- ③ 環境にやさしいまちづくりは

一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは報告や説明を求めるなどの政策議論の場である。
町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。



おおば ようすけ
大場 洋介 議員

少子化対策と結婚新生活支援事業は

大場議員 少子高齢化・人口減少による人口ビジョン策定や総合戦略の改訂の必要性和町独自の少子化対策は。

町長 かねやま未来会議において改定案を審議し、9月までに公表する。これまでの取り組みによる効果などを検証しながら、様々なニーズの把握に努める。

大場議員 少子化対策の前提に出会いの場から結婚、そして子育てまで切れ目のない社会全体でのサポートこそが効果的と考えるが町の見解は。

総合政策課長 婚姻数低下の状況を認識し、結婚に繋げるための周知活動、セミナーに参加しやすい支援を検討する。



問 多様なニーズ満たす政策を

答 環境整備で少子化改善を目指す

大場議員 結婚新生活支援事業は各自治体が実情に応じて対象世帯・補助額の上乗せが可能である。町独自の施策の考えは。

総合政策課長 他自治体で効果的な事例があれば参考にする。

大場議員 小中貫校の必要性について学校施設の方角性は。

教育長 一体型の施設整備などを検討する時期にきている。

介護リスクの軽減策は

大場議員 現役世代が直面する「ビジネスケアラー」の介護リスク軽減施策の展開は。

町長 安心して介護と仕事の両立ができるよう、町内企業と意見交換を持ち、支援策を講じる。

問 景観に配慮した道路の修繕方向は

答 早期に点検し、方向性を決定

金山川河川公園修繕は

寒河江議員 金山川河川公園が整備されてから27年経過し、修繕すべき時期に来ている。修繕計画は。

町長 子供たちがバスケットの新しいルールで遊べて、楽しめるように計画的に修繕を行い、また町民が安全で、安心な河川公園にしていく。



傷みが激しい半たわみ性舗装

※半たわみ性舗装：アスファルト舗装のたわみ性とコンクリート舗装の剛性を兼ね備えた舗装。表面を洗い出すことによって、内部の骨材が表面に露出して、昔ながらの道、砂利道風の雰囲気を出せる。

半たわみ性舗装の今後は

寒河江議員 役場を中心とした町道12路線に、半たわみ性舗装が施工され、今年で28年経過している。かなり傷んでおり、高齢者の方々が不便をきたしている。今後の修繕計画は。

環境整備課長 町内の一部路線を金山の町並みや風景への調和を目的に整備をしたが、修繕には普通のアスファルト舗装よりも約2・9倍の工賃がかかる。また、ピンコロ石についても歩きにくいという話もあるが、デザインと車の減速を促すために採用した。

町長 再度点検し、機能や景観等を検討し、継続して維持修繕するののか、一般的なアスファルト舗装にするのか方向性を決める。



すとう のりお
須藤 典夫 議員

問 地区公民館改築補助の増額を

答 制度改正に反映する

総務課長 「金山町人材育成・確保基本方針」では地域との「コミュニケーション」を発揮する職員を目指しているが地域活動を公務とするのは難しい。公務としてではなく自主的に参加することが重要なことであり、地域活動に参加しやすい職場環境づくりに取り組んで行く。

地区負担の軽減策は

須藤議員 地区公民館の工事費が世帯数の減少で戸数割負担が小規模の地区では高額になる傾向にある。「金山町公民館施設整備費補助金交付規則」の制度設計を改正する必要があるのでは。

教学課長 区長会議でも要望があり、改めて適正な改正内容を検討し、区公連との協議を経て制度設計に反映させて行く。

祭りに職員の参加を

須藤議員 金山まつりの「山車」制作には多くの人の手がかかり、人手不足に困っている。手伝いを公務として認め、職員の積極的な参加を促してはどうか。





ほしかわ さとこ
星川 智子 議員

問 商品券発行事業の総括は

答 町内消費に大きく寄与

地域消費の取り組みは
星川議員 年2回販売されるプレミアム商品券は、経済対策として良い事業だが、購入者の固定化、利用店のかたよりなどの傾向もある。町の総括は。

PRし集客に繋げたい。また、秋のドライフラワー教室の計画もある。100周年記念植栽の思いを大切に、今後町民ボランティアや株分けを通じて、多年草の落ち着いた雰囲気



町職員のパワハラへの対処は

星川議員 対処は万全なのか。

フラワーコネクション事業の3年目は
星川議員 改善センター等4力所の植栽やバラの全戸配布を行ったが、今後の計画は。
環境整備課長 3年目となる今年度は、改めて著名な青木先生作品を

総務課長 町ハラスメント防止要綱に基づき窓口を設置し、相談員による迅速な事実確認を開始する。調査結果は町長に報告され、処分などの対応を講じる。パワハラを決して見過ごさず、速やか且つ丁寧に



いがらし ゆういち
五十嵐 優一 議員

問 地区活動の支援等は

答 きめ細やかな支援策

人口減少に対応したまちづくりは
五十嵐議員 地区活動の支援等は。

総務課長 各課挙げた体制で、きめ細やかな支援策を講じる。全地区対象にアンケート、意見交換を行い、行政事務取扱者や役員のあり方について検討する。

五十嵐議員 二地域居住を含む対策の推進は。

総務課長 地域の担い手確保にもつながるので、国の動きも注視しながら関係人口の拡大を図る。

公民館の人・まち・住民自治の仕組みづくりは

五十嵐議員 町公民館大会の実施事業は。公民館活動の支援体制は。

教学課長 全区長にアンケート調査を実施し、現状や課題の情報共有を図る。地区からの相談や問い合わせ等には積極的に関わり、活動の支援を図る。

環境にやさしいまちづくりは

五十嵐議員 一般廃棄物の発生量、処理量、排出の抑制の方策は。

環境整備課長 一人1日当たりの排出量の推移は減少傾向に転じている。衛生組合と共同で推進し、分別の徹底や社会福祉協議会と連携し、環境に優しい町づくりを進める。

五十嵐議員 町地球温暖化対策実行計画の達成状況と対策は。

町長 基準年度に対し、削減率25.7%。公共施設の再生可能エネルギー由来の電力の切り替えなど、温室効果ガス削減目標に向けて積極的に導入を図る。

**旧神室放牧場は
地域おこし協力隊が活用予定**

総務文教常任委員会

問 地域おこし協力隊の旧神室放牧場活用は。

答 放牧場の中の草を刈り、その中を4輪バギーで走る計画である。みんなが喜んでいただければと思っている。

問 昨年度の町内出生者が10人と少ないが町としてどう考えているのか。

答 町民の婚姻数が減少している状況だが、結婚から子育ての一連の流れで、十分な支援策を取る必要があると考えている。

問 大雨対策として、一般の方までの土のうが準備されているのか。

答 一般住民まで使用可能な土のうは準備していないが、今後地区と相談して整備をして行く。



旧神室放牧場

問 デマンドハイヤーでの町外病院への対応は。

答 デマンドハイヤーでは町外には行けない。真室川町路線バスがあるが、始発時間が早く、時間が合わない人が多い。真室川町公共交通会議などで、情報交換も行なっている。

**若連同士の交流を目的に
歌舞伎観覧を企画**

産業厚生常任委員会

問 金山祭り後の各地区若連を対象に予定されている研修の詳細やねらいは。

答 東京で歌舞伎を観覧し、本物の着物の着付けや山車題目の場面を勉強してもらうのが狙いである。



問 今年からコロナ予防接種の自己負担が発生するが、軽減策は。

答 他の予防接種補助の割合から推測すると2分の1だが、他自治体の状況を踏まえ検討中。

問 地区活動の支援等は

答 きめ細やかな支援策

教学課長 全区長にアンケート調査を実施し、現状や課題の情報共有を図る。地区からの相談や問い合わせ等には積極的に関わり、活動の支援を図る。

環境にやさしいまちづくりは

五十嵐議員 一般廃棄物の発生量、処理量、排出の抑制の方策は。

環境整備課長 一人1日当たりの排出量の推移は減少傾向に転じている。衛生組合と共同で推進し、分別の徹底や社会福祉協議会と連携し、環境に優しい町づくりを進める。

五十嵐議員 町地球温暖化対策実行計画の達成状況と対策は。

町長 基準年度に対し、削減率25.7%。公共施設の再生可能エネルギー由来の電力の切り替えなど、温室効果ガス削減目標に向けて積極的に導入を図る。

問 農地の貸借依頼に関して申し込み無しが2町歩出ている。今後の対応は。

答 圃場整備を進めながら、効率性を考えた土地の再配分を行なう事が支援と考える。

問 有害鳥獣対応の捕獲報酬は。

答 1回あたりの出勤に上限を設け、猟友会支部に支払っている。個別種類での金額に変更はない。

問 危険空き家の解体が進まない要因は。

答 人件費や燃料高騰で、解体撤去費が高止まり傾向。危険空き家の建築部材が飛散し、事故に繋がらないよう、助言・指導・勧告を進める。

非常用電源設備工事の請負契約を締結

～建築工事 4,719万円、電気設備工事 1億5,761万9千円～

5月臨時会が5月1日に開催され、議長、副議長選挙及び各委員会の選任や補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の締結など9議案について審議し、全員賛成で可決した。

1. 町長提出議案

議案番号	議 案 名
議第40号	令和6年度金山町一般会計補正予算(第14号)の専決処分の承認について 補正額:5,263万4千円 補正後予算額:56億6,503万4千円
議第41号	令和6年度金山町介護保険特別会計補正予算(第6号)の専決処分の承認について 補正額:2,000万円 補正後予算額:7億3,381万6千円
議第42号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例等の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について デジタル手続法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第43号	金山町税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について 地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第44号	金山町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について 地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
議第45号	令和7年度金山町一般会計補正予算(第1号) 補正額:1,205万6千円 補正後予算額:50億7,305万6千円

2. 町長提出議案(追加提出議案)

議案番号	議 案 名
議第46号	金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(建築工事)請負契約の締結について (有)星輪と4,719万円で契約するもの
議第47号	金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(電気設備工事)請負契約の締結について 東北電化工業(株)新庄営業所と1億5,761万9千円で契約するもの
議第48号	金山町監査委員の選任について 金山町監査委員(議会選出)に中村忠行氏を選任するもの

議案への質疑応答要旨

〔議第46号 金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(建築工事)請負契約の締結について及び議第47号 金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(電気設備工事)請負契約の締結について〕

寒河江宏一議員 建築工事、電気設備工事の入札状況は。また、現在役場地下にあるキュービクルの撤去も全部入っているのか。

総務課長 建築工事、電気設備工事ともに5社指名し、全て応札いただいた。また、キュービクルの撤去は電気設備工事に含まれている。外構工事は今後発注する。



工事が進む非常用電源設備

議長及び副議長選挙の結果

●議長選挙 栗田保則 10票

●副議長選挙 沼澤道也 9票
白 票 1票

各委員会等の構成

●議会運営委員会

委員長 矢口政一
副委員長 須藤典夫
委員 議長、副議長を除く全議員

●総務文教常任委員会

委員長 寒河江宏一
副委員長 五十嵐優一
委員 矢口政一
中村忠行
栗田保則

●産業厚生常任委員会

委員長 大場洋介
副委員長 宮林聡志
委員 須藤典夫
星川智子
沼澤道也

●議会広報常任委員会 ※裏表紙に記載

●議会選出監査委員 中村忠行

●最上地区広域連合議員 大場洋介

議長・副議長就任あいさつ



議長 栗田 保則
やすのり くり た

このたび、議長に当選させていただきました栗田保則です。就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
議長という大役を仰せつかり、それと同時に、町民の皆さんから選ばれたものとして、さらに町政に対する責任を強く感じているところでございます。

それと同時に、行政と議会がなお一層町民のための政策実現を第一に考えた議論を展開していくことが責務と感じているところでございます。

引き続き皆さんのご指導いただきながら、職務を全うしていく考えでございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。



副議長 沼澤 道也
ぬまざわ みちや

このたび、副議長に当選させていただきました沼澤道也です。就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

副議長に選出され、責任の重さを改めて痛感しているところであります。

町制施行100周年を契機に、金山町がもつと素晴らしい町となるよう、議長を補佐し、皆様方からご指導いただきながら、2年間務めたいと思いますので、よろしくお願いたします。

簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

区長と議員の意見交換会



町議会では「金山町議会基本条例」に基づき、令和7年3月21日に「区長と議員の意見交換会」を開催した。

意見交換会は5地域（金山・東郷・西郷・有屋・中田）に分かれたグループ形式で行い、それぞれ2名の議員と町・地域の課題や議員定数・報酬について意見交換を行った。大きなテーマである議員定数・報酬については、令和5年に議会アンケートを実施し、結果を公表している。

定数（10名）は、約3分の2の回答が「ちょうど良い」であったが、残りの約3分の1が「多い」という回答であった。区長からも同様の意見であった。

議員報酬も、約3分の2の回答が「ちょうど良い」であったが、「多い」「少ない」との回答もそれぞれ15〜18%ほどあった。区長からは、現状維持の声が多い状況であった。

最後に、区長・公民館長連絡協議会から、地区公民館整備の費用について要望があり、町議会としても取り組んでいくこととした。

（6月議会本会議において須藤典夫議会議長が「DX推進特別委員会委員長が一般質問で町に質した。P5参照」

金山町議会基本条例（抜粋） 第3章 町民と議会の関係

（町民と議会の関係）

第4条 議会は、町民に対し積極的に情報を発信するとともに、説明責任を果たさなければならない。

2 議会は、町民、各種団体及び地域との連携を図り、広報及び公聴活動を強化し、町民の意見を政策の立案に反映させるよう努めるものとする。

3 議会が行う会議は、公開を原則とし、町民が傍聴しやすい環境整備に努めるものとする。

4 議会は、請願等の審査において、必要により提出者の意見を聴取する機会を設けることができる。

（議会報告会）

第5条 議会は、町民の参加と連携を高める方策として、町民に対し説明責任を果たす議会報告会を年1回以上開催し、広く町民の意見を聴取して、議会としての政策形成、政策提言その他の議会活動に反映させるものとする。

（議会広報の充実）

第6条 議会は、議会及び町政に係る情報を常に町民に對しわかりやすい表現で周知するとともに、より多くの町民が議会及び町政に関心を持つよう議会広報活動に努めるものとする。

2 前項の広報活動は、情報技術の発展を踏まえ、多様な広報手段を活用するものとする。

東京金山会 第66回総会 ～ふるさとを語る集い～

東京金山会第66回総会が、東京日暮里「アートホテル日暮里ランブウッド」を会場に開催された。

総会後の懇親会は、羽場出身の多田有希（ゆき）さん、聡（あきら）さんご夫妻による音楽のステージ、稲沢の永山茂樹さんの歌のステージ・國分さえ子さん、リリイさんによる沖縄三線とカホンのステージと盛沢山であった。

また、販売ブースも賑わい、地元ならではの品々に行列ができた。参加者の方々は懐かしきふるさとを語り合いながら盛会裏に終了した。



加藤鮎子衆議院議員に要望



舟山康江参議院議員に要望



多田有希さん・聡さんのステージ



販売ブースには多くの方が

V

OICES 町民の声

町制施行100周年 記念事業を通して思ったこと



ホシカワデザイン

ほし かわ ちゅうへい

星川 忠平 さん

私は印刷物やロゴマークの制作などといったグラフィックデザインを仕事にしています。昨年度は町制施行100周年記念誌の制作をはじめ、各種記念事業のお手伝いをさせていただくことができました。町の大きな節目の年に、微力ながらも町民として携われたことは大変光栄なことです。

私はこれまで県外町外のデザイン事務所・印刷会社・広告会社に勤務し、2017年からは金山町を拠点に仕事をしています。地元で働くようになって気づいたことは、私自身が金山町で生まれ育っているながら、まだまだ町について知らないことが多いということです。仕事を通して出会った人や

活動団体、取材や資料収集のなかで知った歴史・文化・過去の災害など、自分が考えている以上に多くの人々の思いや行動、そして先人の願いと努力の蓄積のうえに現在の町が成り立っているのだと、あらためて気づかされています。

町の礎が築かれた昭和初期の写真を見ると、とにかく人が多いことに驚かされます。コスパ・タイパといって、なにかと効率が優先されコンパクトになっていく昨今の風潮からは考えにくいですが、成長・拡大の活気に満ちた時代だったのだろうと想像させられます。折しも2025年は昭和100年。マルコの蔵では「昭和ミニレトロ館」が開催されています。懐かしい品々をみて当時の暮らしに思いを馳せるのもよいかもしれません。

世相を反映して消えていくものがある一方で、普遍的な良さを持ったものは時代を超えて評価されるということもあります。振り返って自分の仕事の分野をみても思い当たるところがあります。地元に向きあいながら、変化する時代の価値観も受け入れて、先人が理想とした未来のつづきになるような仕事ができればと思っています。

9月定例議会は9月4日(木)～11日(木)の予定です 町民の皆様の傍聴をお待ちしています

◎発行責任者

議 会 議 長 栗 田 保 則

◎議会広報常任委員会

委 員 長 星 川 智 子

副 委 員 長 中 村 忠 行

委 員 大 場 洋 介

五十嵐 優一

宮 林 聡 志

発行◎山形県最上郡金山町議会

〒999-5402

山形県最上郡金山町大字金山324番地1

TEL.0233-52-2111 (内線300)

FAX.0233-52-2004



金山町町制施行100周年記念映像「金山の道、百年の光。」が国内最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2025」観光映像大賞部門で最高賞の観光庁長官賞を受賞した。是非ご覧いただきたい。



本号の写真

令和7年7月13日に「かねやま昭和ミニレトロ館」がオープンした。令和5年12月22日に開催された新庄南高校金山校模擬議会において、星川伶紅議員から質問のあった「昭和レトロ館を金山町に」が長倉春喜さん（荒屋）のご協力により実現した。

